

(前面より)

●スタッドレスは、プリウスの分も確保されているので
すか？(宮野資久氏)
(執行部)それはまだ聞いていないので、新たに申し入れ
ます。

●ナビカードは一年に数回しか使われません。もっと
働きかけはできませんか？(福島修作氏)

(執行部)kmさんはシステムを改善していますが、実績
は日交の配車回数の方が伸びています。日交は、品質
とサービスでアピールしましょう。春闘要求には出来ま
せんが、別途会社側には話をします。

●高速道路の谷津船橋インターが新しくできました
が、会社のシステムが登録されていませんでした。(野村
朗氏)

(執行部)変更があった場合は、常に申し入れていきま
す。

以上の内容で決議が行われ、満場一致で「2014年
度春闘要求(案)」は承認されました。
「東洋交通労組2014春闘要求書」を経営側に提出
致します。(2月13日に提出しました。)

【第40回東洋交通労働組合 臨時大会の議案の提案】

①第1号議案「東京ハイタク労連からの脱退決議
(案)」

②第2号議案「全自交労連への加盟決議案」

③第3号議案「2014年度 東洋交通労働組合活
動方針」の変更について

質疑応答

●全自交へ加盟した場合、組合員の65%の登録
で加盟費を支払うと今までより支出が多くなつて
しまいます。登録人数を50%にしてみたらどう
ことですが、本当にできるのですか？

(小野純一氏)

(執行部)それは申し入れ済みです。今後組合員
が増えていけば、2〜3%ずつ増やしていくとい
話はしています。

●東ハイが私鉄に加盟して3年、東洋交通は52
5万円私鉄に支払ってきましたが、脱退したらその
お金は無駄になるのではないですか？

(高田知義氏)

質疑する中央委員



小野純一氏(左)
藤田渉三氏(右)



阿實昭房氏(左)
宮野資久氏(右)



福島修作氏(左)
石田壯一氏(右)

(執行部)タクシー事業法を制定させる為、全国
産別へ加盟することを決めた時は、私鉄しか受け入
れ先がありませんでした。しかし、運動がなかなか
進まなかったため、後に登録人数を減らしました。
全国組織へ加盟することで、政策闘争を推進するこ
とができたので、無駄ではありません。

●全自交へ加盟すると、私鉄からは全自交が東洋
交通労組の引き抜きをしたと思われるのでは
ないですか？

(執行部)そうかもしれません。しかし、加盟を受
け入れるかは全自交が決断することです。

決議の結果、満場一致で承認され、中央委員会と
して2月16日の第40回東洋交通労働組合臨時大
会の議案として提出することが決定されました。



古川雅彦氏(左)
野村朗氏(中)
佐藤幸雄氏(右)

【第39期・40期中央委員】

定数16名

立候補(立) 7名

執行部推薦(推)9名

※敬称略

- 1993 原田 孝幸(立)
- 2399 佐藤 幸雄(推)
- 2466 野村 朗(推)
- 2594 古川 雅彦(推)
- 2992 高田 知義(立)
- 5002 鈴木 正徳(立)
- 5066 名塚 雄二(立)
- 5102 宮野 資久(立)
- 5152 鎌田 啓吾(推)
- 5159 小野 純一(立)
- 5177 新川 進(推)
- 5250 福島 修作(推)
- 5294 石田 壯一(推)
- 5297 阿實 昭房(推)
- 5341 二宮 一夫(推)
- 5532 藤田 渉三(立)



質疑に対して対応する
執行部